

# CSR報告書2025

報告対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

## CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY REPORT 2025



第1回 グリーンサポート運動デザインコンテスト 金賞受賞  
「海の思い出」 作家名：祐美





令和6年度 株式会社富澤 合同新年会

# 積み重ねてきた歩みを力に、これからも社会と環境に貢献する

## ごあいさつ

弊社の前身である富澤西蔵商店は大正14年(1925年)富澤西蔵によって台東区根岸に創業しました。以来、ご最厚を賜りますお取引先各社様、関係諸氏、団体の皆様のご支援の賜物として、令和7年(2025年)100年企業の仲間入りをする事が出来ました。そして弊社発行のCSR報告書も版を重ね16版発行の運びとなりました。ここに謹んで感謝の気持ちとともに厚く御礼申し上げます。

古紙リサイクルの歴史は意外と古く、平安時代に貴重であった紙を漉き返して再利用することから始まったと言われています。江戸時代には古紙を回収する「紙屑屋」と呼ばれる業が興り、現代の回収システムへとつながっていきました。富澤西蔵が大阪で古紙の商売を習得し始めた頃、古紙の中心は和紙でした。和紙は主に楮(こうぞ)、三桠(みつ

また)、雁皮(がんぴ)から作られ、中には麻・竹・藁を原料としたものもあり、産地や用途によってそれぞれ紙質に違いがありました。当時はそれらを掌の感覚で選別し、商品化していました。時を経て和紙から洋紙へと需要は移っていきます。また、物流の主役は木箱から段ボールへと変わっていきました。その様な時代背景のもと創業した弊社の前身、富澤西蔵商店はその時代から誠実を以って信頼をいただけるよう「誠実信頼」の社是を掲げ、一貫して産業構造の静脈を担い、その後も経済の成長とともに動脈の対局として静脈の機能強化に努めてまいりました。時代は「環境の世紀」と言われる21世紀に入り既に四半世紀が経過しました。コロナ禍を経て人々の消費や活動の変化、働き方の多様化に加え、情報のデジタル化が進み「紙」の需要は減少を

続けています。このような環境においても静脈の一翼を担い続けて100年を迎えたこれからも、排出事業者様の多様化するニーズに迅速に対応し、最適ナリサイクルスキームの提案に努めてまいります。この度お届けいたします「CSR報告書2025」における報告対象期間は大変厳しいものとなりましたが、持続可能な社会の実現に向けて「社会と環境に役立つ会社づくり」に一層取り組んでまいります。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を引き続き賜りますようお願いを申し上げ、「CSR報告書2025」発行のご挨拶とさせていただきます。

代表取締役社長 富澤 進一

## CONTENTS

- ごあいさつ／目次 ..... P2
- 会社概要／富澤の歩み／認証・許認可 ..... P4
- 富澤の強み ..... P5
  - ・ 持続可能な社会の実現に向けて
  - ・ 環境への取り組み
  - ・ 社会貢献への取り組み
- 事業所一覧 ..... P6
  - ・ 彩京資源化センター〈活動と主なるCSR〉
  - ・ 三芳資源化センター〈活動と主なるCSR〉
  - ・ 厚木紙資源センター〈活動と主なるCSR〉
  - ・ 草加リサイクルセンター
  - ・ 所沢事業所
  - ・ 蓮田事業所
  - ・ 川崎事業所
- REPORT DATA ..... P10
  - ・ 環境方針マネジメントシステム
  - ・ 情報セキュリティマネジメントシステム
  - ・ 各事業所の環境負荷項目・環境保全
  - ・ グリーンサポート運動への参加 ..... P11
  - ・ 編集後記 ..... P11

## 第1回 グリーンサポート運動デザインコンテスト 金賞受賞作品



作品名 海の思い出  
 作家名 祐美  
 作品説明  
 貝やシーグラスをきれいに並べるのががんばりました。

- ・ 報告対象範囲  
 本社、彩京資源化センター、三芳資源化センター、厚木紙資源センター、草加リサイクルセンター、蓮田事業所、所沢事業所、川崎事業所※蓮田、所沢事業所については、環境負荷項目の一部(電力・上下水道)は除外しています。
- ・ 報告対象期間  
 2025年度(2024年4月1日～2025年3月31日)  
 ※活動や取り組み内容は一部直近のものを含みます
- ・ 発行日  
 2025年12月
- ・ 参考にしたガイドライン  
 環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」
- ・ お問合せ先  
 本社 総務経理部 寛田 昭人  
 TEL: 048-227-3098 FAX: 048-226-2044  
 a.toida@tomisawa.co.jp



会社概要

本社〒332-0011 埼玉県川口市元郷3-21-31-2F  
TEL 048-227-3098 FAX 048-226-2044

創業1925年10月1日

資本金9,000万円

役員代表取締役社長 富澤 進一

専務取締役 太田 吉計

常務取締役 伊福 洋

常務取締役 寛田 昭人

取締役 森 宝生

監査役 岩崎 重孝

富澤 希代美

従業員数87名(2025年4月現在)

主要取扱品目[産業古紙関連]  
印刷・製本会社からの排出物

[出版物物流関連]  
雑誌残本、書籍残本、  
付録や販促品等の難処理古紙他

[回収古紙関連]  
物流倉庫や店舗等より排出される段ボール類  
一般企業より排出されるオフィス古紙や書類  
機密書類  
行政回収やその他集団回収の紙類

販売先日本製紙株式会社、新東海製紙株式会社、  
特種東海エコロジー株式会社、王子製紙株式会社、  
王子マテリア株式会社、春日製紙工業株式会社、  
大洋紙業株式会社、高尾丸王製紙株式会社、  
いわき大王製紙株式会社、  
新生紙パルプ商事株式会社、  
その他製紙メーカーなど数十社

認証・許認可(2025年3月現在)

認証環境マネジメントシステム (ISO14001)  
2002年4月26日認証取得  
2022年度の更新審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。  
認証機関 一般財団法人日本品質保証機構 (JQA)

情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001)  
2006年9月15日認証取得  
2024年度の更新審査において是正処置を必要とする重大な不適合はありませんでした。  
認証機関 一般財団法人日本品質保証機構 (JQA)

許認可産業廃棄物収集運搬業許可  
東京都 【許可番号01300008929】  
  
産業廃棄物収集運搬業許可 (積替え保管を含む)  
埼玉県 【許可番号01110008929】

産業廃棄物収集運搬業許可 (積替え保管を含む)  
神奈川県 【許可番号01412008929】

登録古紙商品化適格事業所認定  
厚木紙資源センター、彩京資源化センター、  
三芳資源化センターで認定  
認証機関 全国製紙原料商工組合連合会

富澤の歩み

1925年(大正14年)	台東区根岸において富澤西蔵が出版物の返本加工業として富澤西蔵商店創業
1952年(昭和27年)	荒川区東日暮里において有限会社富澤商店を資本金80万円で設立 代表取締役役に富澤西蔵が就任
1960年(昭和35年)	代表取締役役に富澤一郎が就任、板橋営業所を開設
1962年(昭和37年)	有限会社富澤商店より株式会社富澤商店に組織変更
1968年(昭和43年)	草加営業所を開設
1973年(昭和48年)	厚木紙資源センターを開設
1974年(昭和49年)	株式会社富澤に組織変更
1975年(昭和50年)	創業50周年
1988年(昭和63年)	川口紙資源センターを開設
1992年(平成4年)	東京都産業廃棄物処理業 (収集運搬) の許可取得
1993年(平成5年)	埼玉県産業廃棄物処理業 (収集運搬・積替保管) の許可取得
1994年(平成6年)	日販事業所を開設
1995年(平成7年)	東京都廃棄物再生事業者登録
1999年(平成11年)	川口紙資源センターをリプレイスし、彩京資源化センターとしてリニューアル 彩京資源化センターに選別ライン、破砕機等の加工設備を導入
2000年(平成12年)	神奈川県一般廃棄物処理施設 (圧縮施設) の許可取得
2001年(平成13年)	草加営業所を草加リサイクルセンターにリニューアル 彩京資源化センター廃棄物再生事業者登録
2002年(平成14年)	代表取締役社長に瀧本義継が就任 ISO14001認証取得 (本社・彩京資源化センター)
2003年(平成15年)	日販事業所をリプレイスし、蓮田事業所としてリニューアル
2004年(平成16年)	本社 東日暮里から川口元郷へリプレイス
2004年(平成16年)	ISO14001認証取得 (厚木・板橋)
2005年(平成17年)	所沢事業所を開設
2006年(平成18年)	ISO27001認証取得 (本社・彩京・厚木・蓮田・草加・板橋)
2007年(平成19年)	古紙商品化適格事業所に認定 (彩京・厚木・板橋)
2008年(平成20年)	板橋営業所及び草加リサイクルセンターの古紙部門をリプレイスし、三芳資源化センターを開設 埼玉県「彩の国工場」に三芳資源化センターが指定
2010年(平成22年)	三芳資源化センターが古紙商品化適格事業所に認定
2011年(平成23年)	三芳資源化センター廃棄物再生事業者登録
2012年(平成24年)	代表取締役社長に富澤進一が就任
2013年(平成25年)	川崎事業所を開設
2014年(平成26年)	厚木紙資源センター廃棄物再生事業者登録
2015年(平成27年)	神奈川県産業廃棄物処理業 (収集運搬) の許可取得
2016年(平成28年)	神奈川県産業廃棄物処理業 (積替保管) の許可取得
2019年(令和1年)	三芳資源化センターをリプレイスし、新三芳資源化センターとしてリニューアル
2021年(令和3年)	本社オフィスを増床しリニューアル
2025年(令和7年)	創業100周年

登録廃棄物再生事業者登録  
彩京資源化センター 古紙の再生 (選別・圧縮・梱包) 【川口ー3】

廃棄物再生事業者登録  
三芳資源化センター 古紙の再生 (選別・圧縮・梱包) 【(Ⅱ) -52】

廃棄物再生事業者登録  
厚木紙資源センター 古紙の再生 【第G00300号】

計量証明事業登録  
彩京資源化センター 【第389号】

計量証明事業登録  
三芳資源化センター 【第396号】

計量証明事業登録  
厚木紙資源センター 【第523号】

川口市エコリサイクル推進事業所  
彩京資源化センター 【M173】

彩の国工場 指定工場  
製紙原料 (古紙・返品雑誌・書籍) 三芳資源化センター

古物商  
埼玉県公安委員会【許可 第431030062228号】

持続可能な社会の実現に向けて

各事業部の取り組み

■お客さまのニーズにあわせて回収、再資源化へ

当社はオフィスから排出される書類、カタログ、チラシ等や、工場・倉庫から排出される段ボール等を回収し製紙原料に加工します。今までゴミとして廃棄されていた紙を回収し資源としてリサイクルすることで、事業者様が進める環境活動とゴミ処理コスト軽減のサポートをいたします。また、各家庭で発生する古紙類を町会を通して回収し、ゴミの減量で地域に貢献しています。

▶▶ 一般古紙回収

■万全なセキュリティで、機密文書の情報滅却から溶解による資源化までサポート

全ての事業者にとってリスクとなる、機密情報書類の処分。オフィス用シュレッダーでは多大な時間を要する処分を代行し、回収から情報滅却処理まで一貫して引き受けます。紙専門の会社を取り扱うことにより、処理コストを抑えることができるほか、情報滅却後の機密書類を溶解し、また紙としてリサイクルすることで環境に貢献する事ができます。

▶▶ 機密書類回収

■豊富な古紙回収実績で、企業のリサイクルを推進

印刷・製本会社など紙を大量に扱う事業所では、紙の裁ち落とし、損紙 (印刷不良品) といった産業古紙が日々排出されます。また、出版社でも、雑誌残本、書籍残本、付録や販促品等の廃棄物が大量に生まれています。当社は、100年前に出版社を手がけて以来、長年にわたって産業古紙・出版物物流関連廃棄物の回収に携わるとともに、大手の製紙会社と信頼関係を築き、実績を積み上げてきました。古紙回収に関するご要望に幅広くお応えし、お客さまの事業の円滑化に貢献しています。

▶▶ 産業古紙回収

■多様なニーズにあわせ、廃棄物管理をトータルで支援

複数拠点から排出される紙系廃棄物や紙以外の廃棄物までをも富澤が一手に引き受ける廃棄物管理。処理やリサイクルは当社が今まで 関係性を築いてきた信頼のおける専門業者へ依頼します。それぞれの廃棄物を処理のプロフェッショナルと結びつけ、直接手の届かない範囲でもお客様と環境のサポートをします。

▶▶ 廃棄物管理ソリューション

環境への取り組み

■CO<sub>2</sub>排出量削減に向けての取り組み

当社の事業は、持続可能な社会の実現に大きな役割を果たしています。「古紙は製品」という方針を基に、資源の再生と廃棄物の削減を行うと同時に、作業の自動化・効率化を図り、CO<sub>2</sub>排出量削減による温暖化防止の取り組みを進めています。環境に寄り添い、積極的かつ継続的な改善を進めることで社会の課題解決に貢献します。

■CO<sub>2</sub>排出量削減に向けて

日本は2021年4月、2030年度において温室効果ガス46%削減(2013年度比)を目指すこと、さらに50%削減に向けて挑戦を続けることを表明しています。当社も温室効果ガスの多くを占めるCO<sub>2</sub>排出量削減と省エネルギー推進に努め、2024年度の実績でCO<sub>2</sub>排出量を2016年度比10.3%削減しました。

2024年度の実績

CO<sub>2</sub>排出量  
2016年度比  
**103.2t削減**  
(-10.3%)

燃料由来CO<sub>2</sub>排出量  
【スコープ1】  
2016年度比  
**4.5t削減**  
(-1.8%)

社会貢献への取り組み

■地域の障がい者施設の方に作業スペースを提供し、社会参加の一助を担う

一般的に「燃やすごみ」として捨てられているものの約半分は紙類と言われています。資源リサイクルをとおして少しでも減らしていくと同時に障がい者の仕事が増えていくことを目的としています。



専用台車を設置  
(彩京資源化センター)



回収した古紙の仕分け作業  
(彩京資源化センター)



雑誌・書籍の剥離作業  
(三芳資源化センター)



選別後の荷下ろし作業  
(三芳資源化センター)



首都圏の拠点として機能しています

彩京資源化センター 〒332-0011 埼玉県川口市元郷3-21-31 TEL.048-225-4301 FAX.048-225-4304



Plant Facilities (工場設備)



パッカー車による回収作業



ひょう量50tのトラックスケール設置



機密文書の情報を粉碎



紙質別に仕分ける選別ライン



省電力型120馬力第1ペーラーマシン



150馬力第2ペーラーマシン

古紙選別業務の高効率化を実現しています

三芳資源化センター 〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町大字北永井834-1 TEL.049-274-7095 FAX.049-274-7125



Plant Facilities (工場設備)



フォークリフトによる荷下し作業



省電力型120馬力第1ペーラーマシン



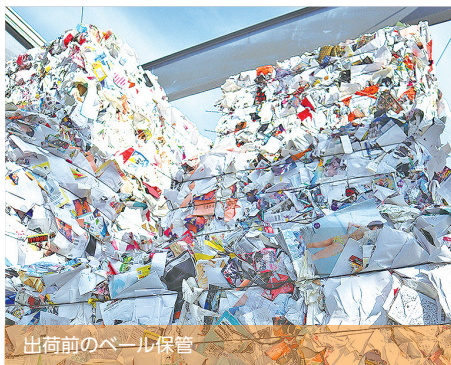
250馬力第2ペーラーマシン



自動化されたコンベアライン



引き取った書籍の一時保管



出荷前のバール保管

Topics 地域の美化・活性化の貢献【第2回 CLEAN UP 川口領家 素敵なまちへ今できることから始めよう】

2025年6月12日に近隣の企業13社合同で旧芝川周辺のゴミ拾いを実施し、22.75kg回収しました。できることから始めて、住みやすく、働きやすい街づくりを一步一步、目指していきます。また、定期清掃として毎日当社周辺の清掃、毎月第3水曜日にゴミ拾い、草刈りを実施しています。



古紙リサイクルステーションの設置  
地域の企業・住民向けに古紙受入れ場所を設けました

Topics 障がい者の方が働きやすい環境を提供し、支援しています

安全に作業が行えるように、人の動線と重機の動線を分離しています。冷暖房設備を完備し、四季を通して快適に作業が行えるように、作業環境を提供しています。



障がい者の方による選別作業



Plant Data

- 5,000t/月の処理能力
- 回収古紙及び機密書類処理等、企業のニーズに対応
- 面積：5,000㎡

設備	150馬力ペーラーマシン1基(100t/日) 120馬力省エネペーラーマシン1基(100t/日) 破砕機(8t/日) 選別ライン(4t/日) 背糊断裁機 巻取り断裁機
保有車両	3tウィング車1台 8tウィング車2台 10tウィング車1台 15tウィング車1台 4tパッカー車5台 4t車4台 2t車2台

ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
廃棄物再生事業者	登録
埼玉県計量証明事業	登録
川口市エコサイクル推進事業所	登録
太陽光発電	太陽光発電パネルを設置し、省電力に努めています
LED照明設置	LED照明を設置し、省電力に努めています
ミスト設備	エアコンに換えてミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています
機密文書	企業から機密文書の処分を受託し、再資源化しています
地域貢献活動	川口市内障害者施設運営団体連絡会を通じて雑誌・付録を再資源化しています 川口市内の町内会の資源回収をサポートしています

Plant Data

- 5,000t/月の処理能力
- 産業古紙及び出版関連古紙・難処理古紙取扱
- 多種多様な製品に対応可能な静音・省電力マシンを開発
- 面積：4,000㎡

設備	120馬力省エネペーラーマシン1基(120t/日) 250馬力ペーラーマシン1基(120t/日) 紐取り機1台 背糊カッター3台 輸出用プラットホーム1台
保有車両	15tウィング車1台 4tパッカー車1台 3tパッカー車1台 4tウィング車1台

ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
廃棄物再生事業者	登録
彩の国工場	指定
LED照明設置	LED照明を設置し、省電力に努めています
バッテリーフォークリフト	作業用車両6台は、脱炭素を目的にバッテリー車を使用しています
福祉施設への作業委託	福祉施設に寄託し、雑誌の付録、CD・DVD等を分別し、紙・プラスチックを再資源化しています(福祉施設の方にお越しいただき作業します。さまざまな技量を身につけ社会復帰を手助けいたします)
危険物削減	危険物の削減のため、潤滑油を高引火点潤滑油(指定可燃物)に変更しました
地域貢献活動	事業所周辺の清掃を行っています



神奈川の拠点として機能しています

厚木紙資源センター 〒243-0806 神奈川県厚木市下依知1-8-1 TEL.046-245-2985 FAX.046-245-3825

Plant Facilities (工場設備)



パッカー車による荷下し作業



ホイールローダーによる古紙化作業



紐取機 & 破袋機



混入物を取り除く選別ライン



100馬力ペーラーマシン (100t/日処理)



クランプフォークリフト搬送作業



古紙保管場所



製品保管場所



ヤード全景

Plant Data

- 2,500t/月の処理能力
- 主に新聞・雑誌・段ボールを回収
- 厚木市行政回収拠点
- 面積: 1,600㎡

設備	100馬力ペーラーマシン 1基 (100t/日) 破袋機 1台 紐取機 1台 選別ライン 1台
保有車両	4tパッカー車 7台 4tウィング車 1台 3tパッカー車 5台 3t車 2台

ISO14001	認証取得
ISO27001	認証取得
一般廃棄物処理施設 (圧縮施設)	許可
廃棄物再生事業者	登録
神奈川県計量証明事業	登録
省電力	日本テクノ株式会社 SMART METER を使用し、デマンド管理を行い省電力に努めています
ミスト設備	ミスト設備を設置し、省電力、防塵を行っています
難処理系一般廃棄物	厚木市から受託し、従来古紙になり得なかった雑紙 (ミックスペーパー) 廃棄物を再資源化して廃棄物の減量に努めています
機密文書	企業から機密文書の処分を受託し、再資源化しています



出版廃棄物の加工処理を行っています

草加リサイクルセンター

- 難処理古紙及び産業廃棄物の資源化
- 埼玉県 東京都 産業廃棄物収集運搬 (積替保管含む) 許可  
〒340-0833 埼玉県八潮市西袋565-1  
TEL.048-928-1048 FAX.048-928-1048



出版共同流通株式会社所沢センター内で業務を行っています

所沢事業所

- 主に段ボール・書籍残本の処理  
〒359-0011 埼玉県所沢市南永井619-15
- 出版共同流通株式会社 所沢センター内  
TEL.04-2946-5580 FAX.04-2946-5580



出版共同流通株式会社蓮田センター内で業務を行っています

蓮田事業所

- 主に付録・難処理出版物の資源化 - ISO27001 認証取得  
〒349-0131 埼玉県蓮田市根金1464-1
- 出版共同流通株式会社 蓮田センター内  
TEL.048-766-7210 FAX.048-766-7210



各店舗から回収された段ボールの処理と株式会社東急ストア東扇島流通センター内で管理業務を行っています

川崎事業所

- 主に各店舗から回収された段ボールの処理  
〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島23-4





地球環境保全への配慮と情報保護対策で安心を提供

ISO 14001 環境方針 マネジメントシステムの取得

■ 基本理念

当社は地球環境の保全に努めることを基本とし、温暖化の防止、廃棄物の削減等、次世代の子供達の地球環境が、今よりも少しでも良くなる様に願い、環境破壊を少しでも低減できることに継続的改善を進める。

■ 基本方針



1 情報セキュリティとは、情報の機密性・完全性・可用性を維持することと定義する。  
当社の管理下にある、すべての業務活動に関わる情報を対象とする。  
(1) 古紙回収及び商品化の効率向上による古紙リサイクルに伴う環境負荷の削減

2 (2) 廃棄物の資源化によるゼロエミッションの推進  
(3) 二酸化炭素排出量削減のための省エネルギーの推進  
(4) 排出及び供給先ユーザーのニーズに対応しつつ、古紙回収の拡大に努め、関連行政・地域住民との連携を図り、地域社会に貢献する。

3 環境教育を通じて、全社員への環境方針を理解させ、環境負荷改善の実績を周知することにより、環境意識の向上を図る。

4 当社の環境方針は、一般関係者が入手することを可能とし、環境管理の実施状況を必要に応じて公開する。

ISO取得 ISO14001  
(環境) 認証取得



ISO 27001 情報セキュリティ マネジメントシステムの取得

■ 基本理念

お客様との信頼関係の上に成り立っています。当社がお客様の信頼を保持し、より良いサービスを提供していくためには、情報資産に対して適切な安全対策を実施し、紛失、盗難不正使用から保護しなくてはなりません。ここに「情報セキュリティ基本方針」を定め、当社の管理下にある情報資産の適切な保護対策を実施するための指針とします。

1 情報セキュリティの定義 情報セキュリティとは、情報の機密性・完全性・可用性を維持することと定義する。

2 適用範囲 当社の管理下にある、すべての業務活動に関わる情報を対象とする。

3 管理者の任命と義務 会社は情報セキュリティ委員会を設置するものとする。情報セキュリティ委員会は、全面的にISMSの推進を図るものとする。情報セキュリティ委員会は、各部門から責任者を任命する。責任者は各部門におけるISMSの推進に努めること。

4 リスクの特定と情報セキュリティ目標 情報セキュリティ委員会は、「情報セキュリティマネジメントマニュアル」で定めた方法でリスクを特定する。特定したリスクに対して最適な情報セキュリティ管理策を講じるものとする。すべてのリスクを定められた受容可能なリスク水準以下に軽減することを情報セキュリティ目標とする。

5 従業員の義務 アルバイト社員を含む全従業員は、「情報セキュリティ基本方針」、「情報セキュリティ規定」および情報セキュリティの手順に準じて行動すること。

6 個人情報保護 会社は、個人情報保護法に準じて個人情報を管理するものとする。



7 機密情報管理 会社は、不正競争防止法に準じて顧客および当社の秘密情報を管理するものとする。

8 著作権保護 会社は、著作権法に準じて著作物を管理するものとする。

9 秘密保持契約 会社は、顧客との秘密保持契約事項に準じて情報を管理するものとする。

10 教育 情報セキュリティに関する啓蒙・教育活動は、経営層の支持のもと、情報セキュリティ委員会で推進を図るものとする。

ISO取得 ISO27001  
(情報セキュリティ) 認証取得



各事業所の環境負荷項目・環境保全

		2024年度 使用数量				
		電気 (kwh)	都市ガス (m)	LPG (kg)	軽油 (ℓ)	ガソリン (ℓ)
本社		23,311	0	0	1,010	13,039
彩京資源化センター		176,869	0	19,367	42,348	2,021
三芳資源化センター		162,968	0	0	14,841	96
厚木紙資源センター		115,245	0	0	129,414	4,878
蓮田事業所		8,325	0	2,775	0	0
所沢事業所		0	0	421	0	0
川崎事業所		104,080	0	0	0	0
合 計		590,576	0	22,563	187,614	20,033

二酸化炭素 (CO2) 排出数量	換算係数	0.457	2.23	2.55	2.75	2.32
		(1000kwh)	(1000m)	(1t)	(1kl)	(1kl)
	排出数量 (t)	269.9	0	67.5	516.4	46.4
原油換算数量	全事業所合計 (t)	2024年	900.2	2023年	885.4	
	換算係数	0.22291	1.16	1.29255	1.00361	0.89268
		(1000kwh)	(1000m)	(1t)	(1kl)	(1kl)
	排出数量 (t)	131.6	0	29.1	188.2	17.8
全事業所合計 (t)		2024年	366.7	2023年	388.4	

CO2e	スコープ1	630.3	スコープ2	269.9	合 計	900.2
------	-------	-------	-------	-------	-----	-------

※CO2e…CO2換算の数値のことで単位として使用されます。地球温暖化係数 (GWP) を用いて様々な種類の温室効果ガスの量をCO2相当量に換算することが可能です。  
※スコープ1 (直接排出量) …事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、自家発電、工業プロセスからの排出) です。  
※スコープ2 (間接排出量) …他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 (例えば電力会社からの買電など) です。

「グリーンサポート運動」に参加しています

弊社では、「NPO 法人グリーンサポート運動推進協議会」に協賛し、障がい者のみなさんの仕事づくりに協力しています。

■ 「グリーンサポート運動」とは

学校や企業などで「使い終わった紙」を寄付する運動です。障がい者施設の利用者さん達が集めて「リサイクルする」という仕事が生れます。紙なら何でもOKです。ただ、飲み物や食べ物などで汚れた紙や使い終わったティッシュなどはリサイクルできません。古紙をきちんと集めればリサイクル資源として販売できます。そしてその売り上げは障がい者皆さんの工賃となります。新聞や段ボールなどありがたいのですが、いつもはゴミ箱に捨てられてしまう紙 (例えばシュレッダーのクズや空き箱など) を捨てないで取っておくと資源になります。一般的に「燃やすごみ」として捨てられているものの約半分は紙類と言われています。資源リサイクルをととして少しでも減らしていくと同時に障がい者の仕事が増えていくことを目的としています。

「グリーンサポート運動」の  
参加企業※は  
**560**ヶ所  
(2025年4月1日現在)

「グリーンサポート運動」の  
古紙等の回収実績は  
**1,042t**  
(2024年度)

※郵便局、小学校、薬局、信用金庫、幼稚園、事務所、工場等

■ 古紙回収の仕事を通して、環境や社会に貢献

「使い終わった紙」を寄付して障がい者の仕事をつくる運動です。燃やすゴミの削減と障がい者の仕事づくりを実現して地域貢献と社会貢献を目指します。埼玉県南部の郵便局や小中学校・地元企業さんが多数参加しています。

▶▶ 古紙回収風景



鳩ヶ谷ほっとすてーしょんの回収作業      八幡木倉庫での古紙仕分け作業      川口駅前郵便局での回収作業

- 回収作業参加福祉施設
- ① カーサ・アミ(前川)

② きじばと(里)

③ 久美愛園(さいたま市緑区)

④ このまんま(柳根)

⑤ たいむ(柳崎)

⑥ タカマーミ川口(江戸)

⑦ 茶色いお家(さいたま市緑区)

⑧ 友垣の里(上青木西)

⑨ ハマウラ福祉工場(さいたま市南区)

⑩ ほっとすてーしょん(八幡木)

⑪ みんと(安行慈林)

⑫ らいぶ(西新井宿)

⑬ リハスワーク藤(芝新町)

⑭ ワークステーションみのり

⑮ わかくさ会(戸田市新曾)

編集後記

参議院選挙で自民党が惨敗し、国民民主党と参政党が躍進しました。今年は、6月中旬から夏日が始まり、7月には猛暑日が続出、8月初めには群馬県伊勢崎市で41.8度、埼玉県鳩山町と静岡県静岡市で41.4度と最高気温が塗り替えられ、九州では線状降水帯が発生し甚大な被害が起きました。今年も夏の風物詩、全国高校野球選手権が8月5日から始まり、休養含み19日間の熱戦の末、沖縄県代表沖縄尚学高等学校が初優勝を果たしました。今回で16版目になる「CSR報告書」が発行となりました。よろしく願い致します。





株式会社 富澤



<https://www.tomisawa.co.jp/>

[ 本 社 ] 〒332-0011 埼玉県川口市元郷 3-21-31-2F  
TEL. 048-227-3098 FAX. 048-226-2044  
[ 事業所 ] 彩京 三芳 厚木 草加 蓮田 所沢 川崎